

～「この1年間に経験した」と「今年やってみたい」学び事・習い事～

ケイコとマナブ 2015年度 人気おケイコランキング

女性

男性

- 調査開始以来はじめて、20～34歳女性で「**ヨガ・ピラティス**」が1位に。
- 今後やってみたい学び事・習い事では回答者の半数近くが「**英語**」を挙げ、1位に。
- 男性の学びは多様化傾向。女性に人気の習い事も多数上位にランクイン。

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）に設置された社会人の学び事・習い事（※）に関する調査機関である「ケイコとマナブ総研グループ」は、学び事・習い事事情を把握するため全国の働く男女を対象に「人気おケイコランキング」調査を毎年実施しており、本年度で12回目となります。このたび、2015年12月に実施したアンケート結果に基づいた「2015年度人気おケイコランキング」をご報告します。

※定期的に行う習い事や学習、1回完結レッスン、短期集中講座、通信教育を含む。

女性

2015年度人気おケイコランキング～この1年間にやった学び事・習い事～ …P.4-5

20～34歳女性では「**ヨガ・ピラティス**」が1位に。2004年度の調査開始以来初。前年まで11年連続の1位だった「**英語**」が2位に後退。

1位となった「**ヨガ・ピラティス**」については、ホットヨガ・ピラティスの浸透やエアリアルヨガ・外ヨガなどの「進化系ヨガ」が登場し、コースの多様化、気軽に体験できる教室立地の拡大がカスタマーの意欲を受け止めたと考えられる。

趣味系では「お菓子」「ピアノ」「ベリーダンス」、仕事系では「簿記」「心理・カウンセリング」が順位を上げる一方、「医療」など就転職目的の人が多く学び事がランクを落としており、2015年は「将来」よりも「現在」に注目した学び事が選択されていたことがうかがわれる。

「学ぶ目的」では、現在の生活を充実させたり、今の仕事のスキルを上昇させたりといった、「現在の充実」につながる項目が上昇し、「将来に備える」「就職・転職」など将来の自分に投資する項目がダウンした。

「ケイコとマナブ総研グループ」では、経済環境の好転で日々の業務が忙しくなりストレス解消が求められた一方、将来の転職意向が小さくなったことが影響したのではないかと考察している。

女性

2016年人気おケイコ予測～今後やってみたい学び事・習い事～

…P.6-7

「やってみたい」は半数近くが「**英語**」で1位に。和の習い事にも注目。

今後やってみたい学び事・習い事では「**英語**」が根強い人気。同時に、「**ヨガ・ピラティス**」も前年の3位から2位に。また、2016年は「**着付け**」「**日本料理・懐石料理**」といった和の習い事、「**メイク**」「**ファイナンシャルプランナー**」「**心理・カウンセリング**」「**中国語**」といった習い事が順位を上げており、2016年には人気を集めると思われる。習い事にかかる予算も上昇傾向にあり、今後金額の幅も広がりそうだ。

男性

2015年度 人気おケイコランキング

…P.8-10

男性では「**英語**」が1位に。ほかに「**医療（看護・医療事務など）**」「**ピアノ**」「**お菓子**」「**ヨガ・ピラティス**」など女性で人気のジャンルが上位にランクインした。また「**中小企業診断士**」「**ビジネススクール・MBA**」も順位を上げた。男性の学びは「多様化」の傾向にあると考えられる。

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>

調査概要と回答者プロフィール

【2015年度人気おケイコランキング 調査概要】

調査目的： 過去1年間の学び事・習い事の実態を把握するとともに、今後の意向を確認する

調査対象者： 全国20～34歳の働く男女

(株式会社マクロミルのモニターにスクリーニングを行い、
学び事・習い事を「1年以内にしたことがある」と回答した者に対して実施)

調査方法： インターネットアンケート調査

調査期間： 2015年12月11日(金)～2015年12月13日(日)

回収数：

	女性	男性
20～34歳	518	518

あらかじめ設定した下記の6ブロックの地域から、平成22年国勢調査の人口比率で男女／年齢帯別に回収
・北海道・東北地方 (北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県)
・関東地方 (東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県)
・中部地方 (愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県)
・関西地方 (大阪府、京都府、奈良県、兵庫県、滋賀県、和歌山県)
・中国・四国地方 (岡山県、広島県、鳥取県、島根県、山口県、香川県、愛媛県、高知県、徳島県)
・九州・沖縄地方 (福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)

【回答者プロフィール】

◆ 居住地

20～34歳	女性	男性
北海道・東北	11.0%	10.8%
関東	34.7%	36.7%
中部	18.0%	18.0%
関西	17.0%	15.8%
中国・四国	8.5%	8.1%
九州・沖縄	10.8%	10.6%

◆ 雇用形態

20～34歳	女性	男性
会社員、 契約・派遣社員	70.5%	80.7%
公務員・ 団体職員	3.9%	5.8%
自営・ フリーランス	3.9%	6.2%
アルバイト・ パート	21.8%	7.3%

【学び事・習い事選択肢一覧】

1	英語
2	フランス語
3	イタリア語
4	スペイン語
5	中国語
6	韓国語
7	ワード・エクセル
8	アクセス
9	WEBクリエイティブ
10	DTP
11	SE・プログラマ
12	簿記
13	宅地建物取引主任者 ※1
14	税理士
15	行政書士
16	司法書士
17	ファイナンシャルプランナー
18	中小企業診断士
19	社会保険労務士
20	公認会計士
21	ビジネススクール・MBA
22	インテリアコーディネーター
23	CAD
24	ライター・編集・シナリオ
25	心理・カウンセリング
26	医療（看護・医療事務など）
27	ホームヘルパー
28	幼児教育（保育士・ベビーシッターなど）
29	ブライダルコーディネーター
30	エステティシャン
31	整体・マッサージ
32	トリマー
33	ヴォーカル・カラオケ
34	ゴスペル
35	ピアノ
36	バイオリン
37	フルート
38	サクソ
39	ウクレレ
40	ギター
41	ドラム
42	琴
43	三味線・三線
44	絵画
45	陶芸
46	ジュエリー・アクセサリー
47	編み物・刺しゅう
48	写真・カメラ
49	家庭料理
50	フランス料理

51	イタリア料理
52	中華料理
53	エスニック料理（ベトナム、タイ、インド）
54	日本料理・懐石料理
55	薬膳・漢方 ※2
56	パン
57	お菓子
58	お茶（紅茶、煎茶、中国茶）
59	ワイン・チーズ
60	食育 ※2
61	メイク
62	カラー（コーディネート、セラピー）
63	ネイル
64	アロマセラピー
65	リフレクソロジー
66	茶道（抹茶）
67	マナー・フィニッシング
68	着付け
69	フラワーアレンジメント
70	プリザーブドフラワー
71	生け花
72	ガーデニング
73	書道
74	ペン字
75	フィットネスクラブ
76	エアロビクス・ボクササイズ
77	ゴルフ
78	テニス
79	乗馬
80	ダイビング
81	サーフィン・ボディーボード
82	ボルダリング ※2
83	ヨガ・ピラティス
84	ウォーキング
85	太極拳
86	護身術
87	空手 ※2
88	日本舞踊
89	社交ダンス
90	バレエ
91	ジャズダンス
92	ストリートダンス
93	タップダンス
94	フラメンコ
95	フラダンス
96	サルサ
97	アルゼンチンタンゴ
98	ベリーダンス
99	その他

※1 現 宅地建物取引士
 ※2は本年度より選択肢に追加

【調査概要一覧】

	総回収数	調査期間	対象者※		調査方法
			性別	年齢	
2015年度	1036名	2015年12月11日～13日	女性・男性	20～34歳	インターネット アンケート 調査
2014年度	1036名	2014年12月12日～14日			
2013年度	1036名	2013年12月14日～16日			
2012年度	1036名	2012年12月20日～21日			
2011年度	518名	2011年12月16日～18日	女性		
2010年度	519名	2010年12月 2日～ 3日			
2009年度	519名	2009年12月 2日～ 3日			

※株式会社マクロミルのモニターにスクリーニングを行い、学び事・習い事を「1年以内にしたことがある」と答えた者のうち、「学生」「専業主婦」「無職」を除く者に対し実施。

前年まで11年連続不動の1位だった「英語」を抑え、「**ヨガ・ピラティス**」が調査開始以来、初めての1位に
 趣味系では「**お菓子**」「**ピアノ**」「**ベリーダンス**」「**ストリートダンス**」、
 仕事系では「**簿記**」「**心理・カウンセリング**」といった、現在の生活を
 充実させたり、現在の仕事のレベルアップに役立つ習い事が順位を上げた

「**ヨガ・ピラティス**」は2014年度ランキングより回答率を5.4pt上げ、2004年度の調査開始以来はじめての1位に。

「ケイコとマナブ総研グループ」では、気軽に体験できる教室やフィットネススタジオが全国的に増加していること、ホットヨガやピラティスに加えエアリアルヨガ・外ヨガといった「進化系ヨガ」が登場してきていること、さらにはヨガインストラクター講座などカスタマーの志向に合わせた多様な講座が充実してきていることなどがランクアップにつながったと考察している。

「**英語**」は-5.2ptと回答率が減少。詳細にみると、「仕事で必要」と考えて学ぶ人が増える一方で、「就職・転職のため」に学ぶ人が減少している。

ほかに順位を上げたのは、趣味系の習い事では「**お菓子**」「**ピアノ**」「**ベリーダンス**」「**ストリートダンス**」といった現在の生活の充実度を上げる習い事、仕事系では「**簿記**」「**心理・カウンセリング**」といった現在就いている仕事におけるレベルアップにつながる学び事。

一方で「**医療（看護・医療事務など）**」など転職（キャリアチェンジ）を目的とした学び事は順位を落としており、2015年は、趣味・仕事ともに現在の充実を図る習い事が人気を集めたといえそうだ。

■この1年間に実施した学び事・習い事 ベスト30（複数回答）

順位						この1年間に実施した学び事・習い事 20-34歳女性（F1層）	回答率（%）						ポイント差	
15年	14年	13年	12年	11年	10年		15年	14年	13年	12年	11年	10年	15-14年	15-10年
1位	2位	2位	2位	2位	2位	ヨガ・ピラティス	20.8	15.4	20.5	19.1	18.0	16.0	5.4	4.8
2位	1位	1位	1位	1位	1位	英語	18.3	23.6	21.0	23.6	25.5	20.4	-5.2	-2.1
3位	4位	4位	4位	3位	3位	フィットネスクラブ	12.7	12.5	12.7	11.8	17.4	15.0	0.2	-2.3
4位	3位	3位	3位	4位	4位	家庭料理	10.6	14.9	13.9	12.2	13.9	9.4	-4.2	1.2
5位	7位	5位	5位	5位	6位	簿記	8.1	6.4	11.0	10.6	10.8	7.1	1.7	1.0
6位	9位	8位	6位	7位	8位	お菓子	7.9	4.8	6.6	8.9	7.1	5.8	3.1	2.1
7位	6位	6位	9位	8位	5位	パン	7.5	7.7	8.3	7.5	6.9	7.7	-0.2	-0.2
8位	9位	10位	11位	12位	7位	ピアノ	6.9	4.8	4.8	5.6	4.8	6.4	2.1	0.5
9位	5位	9位	6位	6位	18位	医療（看護・医療事務など）	6.4	9.7	6.2	8.9	8.1	3.1	-3.3	3.3
10位	8位	7位	8位	9位	10位	ワード・エクセル	3.9	5.4	7.3	7.9	6.4	4.8	-1.5	-0.9
11位	11位	11位	16位	10位	10位	着付け	3.3	4.6	4.1	2.9	5.2	4.8	-1.4	-1.5
11位	13位	14位	13位	14位	15位	書道	3.3	3.9	3.5	3.7	3.7	3.9	-0.6	-0.6
11位	15位	49位	15位	27位	17位	エアロビクス・ボクササイズ	3.3	3.3	1.0	3.5	2.3	3.3	0.0	0.0
11位	17位	12位	23位	20位	23位	ヴォーカル・カラオケ	3.3	2.7	3.9	2.5	2.9	2.1	0.6	1.2
15位	12位	14位	13位	13位	14位	ハン字	3.1	4.2	3.5	3.7	4.2	4.2	-1.2	-1.1
16位	14位	23位	12位	20位	19位	アロマテラピー	2.5	3.5	2.3	4.2	2.9	2.9	-1.0	-0.4
16位	15位	13位	33位	27位	12位	テニス	2.5	3.3	3.7	1.9	2.3	4.4	-0.8	-1.9
16位	17位	18位	10位	24位	22位	ファイナンシャルプランナー	2.5	2.7	3.1	6.4	2.7	2.3	-0.2	0.2
16位	19位	27位	16位	10位	12位	フラワーアレンジメント	2.5	2.5	2.1	2.9	5.2	4.4	0.0	-1.9
16位	36位	23位	16位	44位	54位	ベリーダンス	2.5	1.2	2.3	2.9	1.4	0.8	1.4	1.7
21位	20位	18位	36位	27位	65位	ネイル	2.1	2.3	3.1	1.7	2.3	0.6	-0.2	1.5
21位	20位	17位	16位	16位	16位	茶道（抹茶）	2.1	2.3	3.3	2.9	3.3	3.7	-0.2	-1.6
21位	25位	20位	23位	40位	9位	ゴルフ	2.1	1.9	2.9	2.5	1.5	5.6	0.2	-3.5
21位	25位	36位	33位	17位	31位	バレエ	2.1	1.9	1.5	1.9	3.1	1.5	0.2	0.6
25位	29位	14位	25位	20位	23位	韓国語	1.9	1.7	3.5	2.3	2.9	2.1	0.2	-0.2
26位	23位	29位	16位	34位	34位	メイク	1.7	2.1	1.9	2.9	1.9	1.3	-0.4	0.4
26位	29位	27位	25位	46位	49位	カラー（コーディネート、セラピー）	1.7	1.7	2.1	2.3	1.2	1.0	0.0	0.7
26位	34位	33位	25位	25位	26位	中国語	1.7	1.5	1.7	2.3	2.5	1.9	0.2	-0.2
26位	36位	21位	39位	35位	34位	心理・カウンセリング	1.7	1.2	2.7	1.5	1.7	1.3	0.6	0.4
26位	36位	41位	31位	35位	34位	ストリートダンス	1.7	1.2	1.4	2.1	1.7	1.3	0.6	0.4
26位	50位	36位	39位	20位	31位	行政書士	1.7	0.8	1.5	1.5	2.9	1.5	1.0	0.2
26位	50位	29位	63位	55位	72位	日本料理・懐石料理	1.7	0.8	1.9	0.6	0.8	0.4	1.0	1.3

※定期的に行う習い事や学習、1回完結レッスン、短期集中講座、通信教育を含む。 ※「その他」の回答を除いて掲載。

※オレンジのアミガケは順位・回答率がともに有意に上昇しているもの、ブルーのアミガケは下降しているもの

（11年-15年 N=518、09年-10年 N=519）

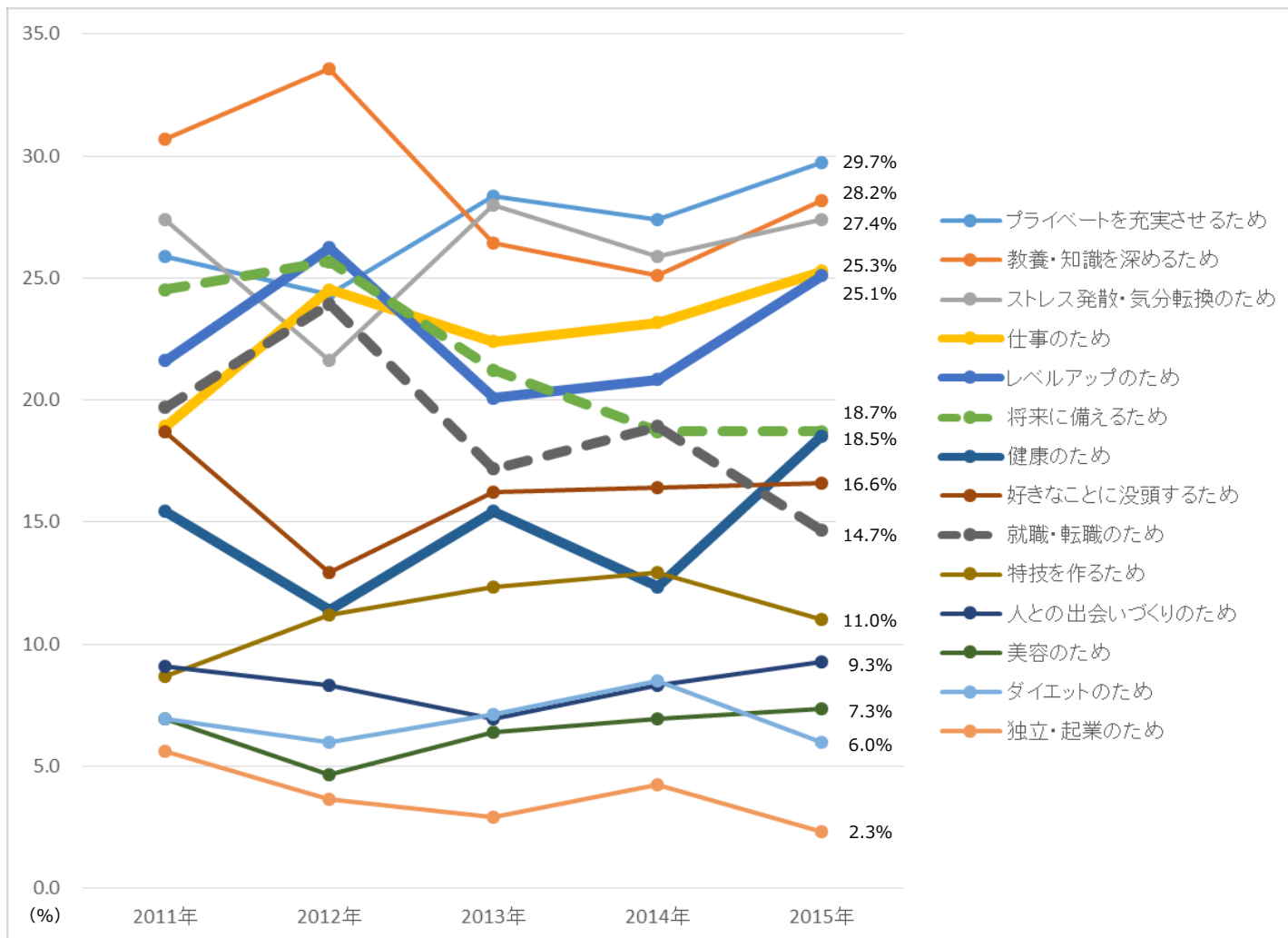
「プライベートを充実させるため」「仕事のため」など
 “現在を充実させる”ことに関わる目的の回答率がポイントアップ。
 一方、「将来に備える」「就職・転職のため」といった
 “将来”への準備に関わる目的への回答率はポイントを下げた。

この1年間で実施した学び事・習い事についてその実施目的を聞いたところ、「プライベートを充実させるため」「教養・知識を深めるため」「ストレス発散・気分転換のため」「健康のため」といった私生活に関係する項目が軒並みポイントをアップさせた。また、「仕事のため」「レベルアップのため」といった現在就いている仕事のスキルレベルを上昇させるための目的のポイントも上昇した。一方で「将来に備えるため」や2014年は回答率を高めていた「就職・転職のため」「独立・起業のため」といった、自らのキャリアに長期的に投資することに関する目的の回答率は減少した。

「ケイコとマナブ総研グループ」では、2015年は経済環境の好転により雇用が安定した一方で、日々の仕事が忙しくなり、キャリアチェンジなど将来への投資を行うことよりも、“現在を充実させる”ことを目的として学び事・習い事を実施した人が増えていたのではないかと考察している。

【学び事・習い事の実施目的 (複数回答3つまで)】

(11年-15年 N=518)



今後やってみたい学び事・習い事では回答者の半数近くが「英語」を挙げ1位。2015年度人気おケイコランキングで1位となった「ヨガ・ピラティス」は順位を一つ上げ、2位に。

「今後やってみたい学び事・習い事」では、例年同様、45%と半数近くが「英語」を挙げている。意欲の高さが変わらないのは、より多くの職種で仕事での必要度が高まっていることなどが要因と考えられる。また、2015年に実施した習い事では1位となった「ヨガ・ピラティス」は前年よりも順位を一つ上げ2位にランクアップ。

希望者が増加したのは、「着付け」（2014年10位→2015年6位）、「日本料理・懐石料理」（同38位→16位）といった「和」の習い事、「メイク」（同12位→10位）、「ファイナンシャルプランナー」（同23位→12位）、「心理・カウンセリング」（同19位→14位）、「中国語」（同47位→26位）といった仕事目的とプライベート目的のどちらでも活かせる習い事。

ほかに下位では、「ヴォーカル・カラオケ」（同32位→20位）、「乗馬」（同36位→25位）が順位を上げており、2016年はこれらの学び事・習い事の実施者が増えることが予想される。

■今後やってみたい学び事・習い事 ベスト30（複数回答）

順位						今後やってみたい学び事・習い事 20-34歳女性	回答率 (%)						ポイント差	
15年	14年	13年	12年	11年	10年		15年	14年	13年	12年	11年	10年	15-14年	15-10年
1位	1位	1位	1位	1位	1位	英語	45.6	46.3	44.6	47.9	48.5	44.9	-0.8	0.7
2位	3位	3位	3位	3位	3位	ヨガ・ピラティス	26.6	26.1	24.1	29.3	25.9	27.4	0.6	-0.8
3位	2位	2位	2位	2位	2位	家庭料理	24.7	32.4	29.0	31.9	32.6	28.1	-7.7	-3.4
4位	4位	4位	4位	4位	5位	お菓子	17.4	19.3	19.7	21.6	21.8	19.1	-1.9	-1.7
5位	5位	5位	4位	5位	4位	パン	17.0	18.1	17.2	21.6	19.9	20.0	-1.2	-3.0
6位	10位	6位	6位	9位	7位	着付け	16.6	13.3	16.0	18.7	14.7	17.9	3.3	-1.3
7位	8位	7位	7位	6位	6位	フィットネスクラブ	15.1	14.9	14.7	18.1	16.8	18.9	0.2	-3.8
8位	7位	8位	8位	7位	10位	簿記	13.5	15.1	14.1	16.6	15.3	12.5	-1.5	1.0
9位	6位	9位	9位	7位	8位	アロマセラピー	12.9	15.4	12.4	14.1	15.3	14.8	-2.5	-1.9
10位	12位	10位	11位	10位	13位	メイク	12.4	11.8	11.8	13.3	14.1	11.8	0.6	0.6
10位	9位	10位	10位	11位	13位	ペン字	12.4	14.1	11.8	13.9	13.3	11.8	-1.7	0.6
12位	23位	15位	13位	19位	25位	ファイナンシャルプランナー	12.2	7.7	8.9	12.0	10.0	8.9	4.4	3.3
13位	13位	12位	13位	18位	35位	ワード・エクセル	11.8	11.4	10.4	12.0	11.0	7.1	0.4	4.7
14位	19位	15位	17位	23位	32位	心理・カウンセリング	10.6	9.5	8.9	10.8	9.8	7.5	1.2	3.1
15位	11位	22位	20位	14位	10位	ピアノ	10.4	12.0	7.5	10.6	12.2	12.5	-1.5	-2.1
16位	38位	21位	24位	31位	34位	日本料理・懐石料理	10.0	5.2	7.7	9.8	7.9	7.3	4.8	2.7
17位	15位	12位	22位	16位	15位	カラー（コーディネート、セラピー）	9.5	10.2	10.4	10.4	11.2	11.0	-0.8	-1.5
17位	15位	14位	15位	15位	12位	茶道（抹茶）	9.5	10.2	9.3	11.8	11.8	12.1	-0.8	-2.6
19位	19位	18位	16位	11位	9位	書道	8.5	9.5	8.5	11.2	13.3	14.6	-1.0	-6.1
20位	32位	19位	34位	32位	43位	ヴォーカル・カラオケ	8.3	6.4	7.9	7.3	7.7	6.0	1.9	2.3
20位	17位	31位	17位	16位	21位	お茶（紅茶、煎茶、中国茶）	8.3	10.0	6.0	10.8	11.2	9.4	-1.7	-1.1
22位	21位	19位	22位	24位	31位	フランス語	7.7	8.1	7.9	10.4	9.3	7.7	-0.4	0.0
23位	14位	17位	24位	19位	22位	ネイル	7.5	10.8	8.7	9.8	10.0	9.2	-3.3	-1.7
24位	26位	34位	36位	48位	54位	医療（看護・医療事務など）	7.3	6.8	5.6	6.9	5.8	4.8	0.6	2.5
25位	36位	31位	27位	35位	17位	乗馬	6.9	5.6	6.0	8.9	7.1	10.8	1.4	-3.9
26位	47位	55位	33位	27位	28位	中国語	6.8	4.1	3.7	7.7	8.7	8.5	2.7	-1.7
26位	22位	22位	20位	27位	20位	写真・カメラ	6.8	7.9	7.5	10.6	8.7	9.6	-1.2	-2.8
26位	18位	25位	12位	19位	18位	フラワーアレンジメント	6.8	9.7	6.6	12.2	10.0	10.2	-2.9	-3.4
29位	27位	40位	31位	46位	19位	エアロビクス・ポクササイズ	6.6	6.6	5.0	7.9	6.0	10.0	0.0	-3.4
30位	※					薬膳・漢方	6.4							

※定期的に行う習い事や学習、1回完結レッスン、短期集中講座、通信教育を含む。 ※「その他」の回答を除いて掲載

※「薬膳・漢方」は2015年度より選択肢に加わったため、2014年度までは順位なし

※オレンジのアイテムは順位・回答率がともに有意に上昇しているもの、ブルーのアイテムは下降しているもの（11年-15年 N=518、09年-10年 N=519）

趣味目的の学びへの予算は全体に上昇傾向が続く。

仕事や資格取得の目的では、「気軽に始められる金額」がアップした一方、「予算上限金額」が大幅に減少した。

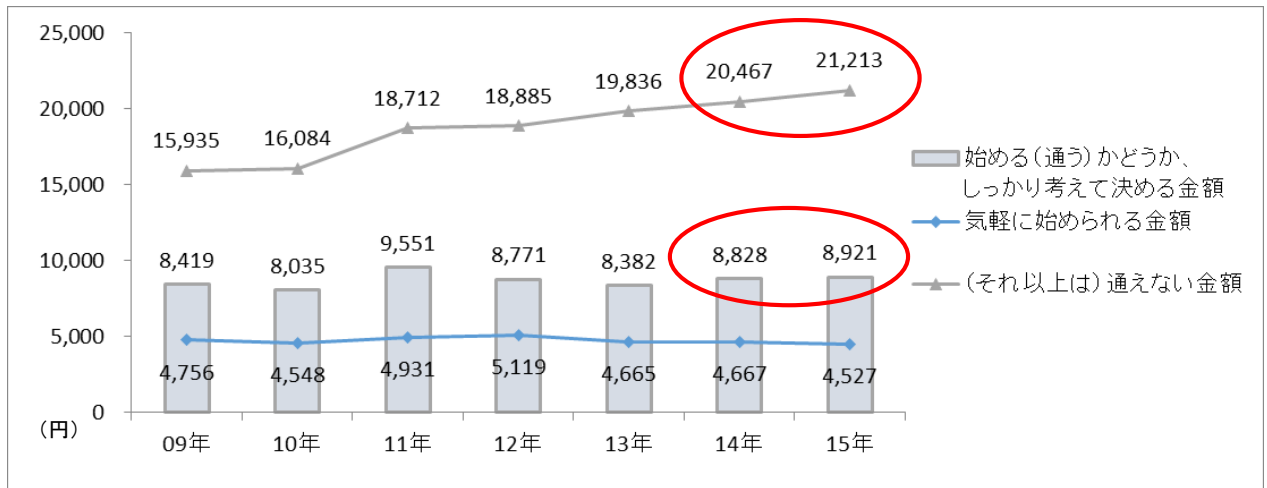
学び事・習い事にかかる金額について、「気軽に始められる金額」「始めるかどうかしっかり考えて決める金額」「(それ以上は)通えない金額(=予算上限)」の3つの設問に分けて調査した。

趣味目的の習い事では、「気軽に始められる金額」は前年とほぼ同水準だったものの、「しっかり考えて決める金額」「通えない金額」の**平均はともに上昇**。特に「通えない金額(=予算上限)」の平均額は、調査開始以来、最高金額となった。

一方、**仕事や資格取得が目的の場合の金額**(目標達成までにかかる総額)は、「それ以上は通えない金額=予算上限」の平均が大幅に下落。「気軽に始められる金額」は対前年37%アップ(+6,026円)と大幅に上昇。求人環境の好転によりキャリアチェンジのために高額をいとわない層が減少した一方で、現在の仕事に役立つ習い事を具体的に検討している層が自己投資額を上げたと考えられる。

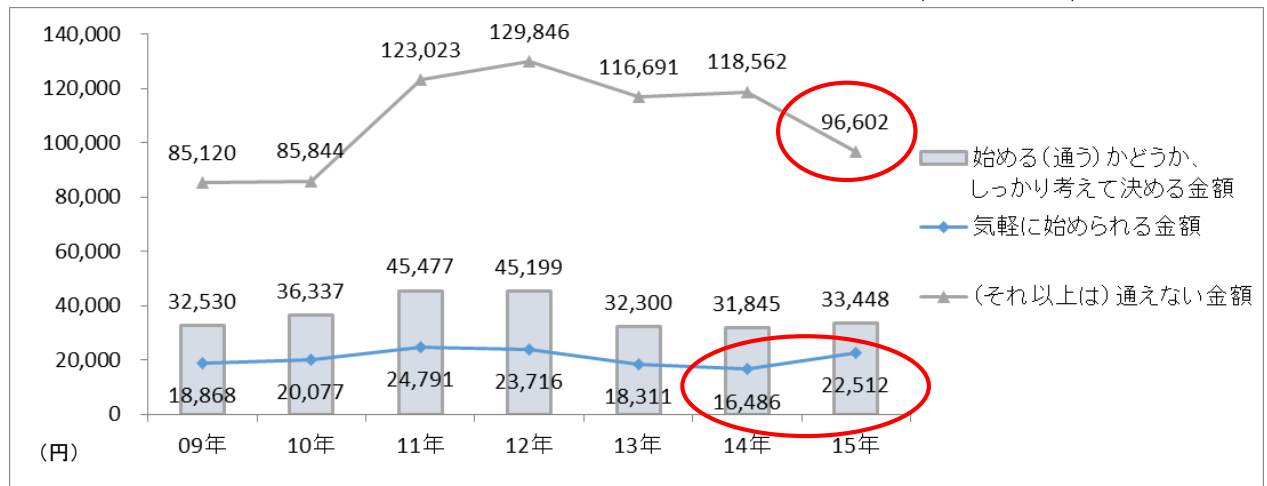
【趣味目的の習い事にかかる金額 (1カ月あたり)】

(11年-15年 N=518, 09年-10年 N=519)



【仕事や資格取得の目的でかけられる金額 (目標達成までの総額)】

(11-12年・14-15年 N=518, 13年 N=517, 09年-10年 N=519)



1位「英語」、2位「簿記」は4年連続で変わらず。

「医療（看護・医療事務など）」「ピアノ」「お菓子」「ヨガ・ピラティス」など女性に人気の習い事が順位を上げた。ほかに「ビジネススクール・MBA」が大きく増加。
男性の学びは多様化傾向。

「英語」「簿記」はともに4年連続で1位・2位をキープしたものの、いずれも回答率は「英語」-14.3pt、「簿記」-6.2ptと大きく減少。またこれまで上位の「ワード・エクセル」などが回答率を落としている。その分は多くの学び事・習い事に分散。「医療（看護・医療事務など）」「ピアノ」「お菓子」「日本料理」「ヨガ・ピラティス」といった女性回答率の高い習い事、「中小企業診断士」「ビジネススクール・MBA」といった経営・ビジネス系の学び事が大きく順位を上げた。特に「ビジネススクール・MBA」はベスト30には入らないものの年々順位を上げてきている（12年72位→13年57位→14年49位→15年33位）。

「英語」「簿記」といった上位の項目が回答率を落とし、これまで10位以下であった学び事・習い事が多く順位を上げる結果となっており、男性（20~34歳）の学びは多様化傾向が進んでいると想定できる。

■この1年間に実施した学び事・習い事 ベスト30（複数回答）

順位				この1年間に実施した学び事・習い事 20-34歳男性（M1層）	回答率（%）				ポイント差	
15年	14年	13年	12年		15年	14年	13年	12年	15-14年	15-12年
1位	1位	1位	1位	英語	31.1	45.4	34.6	34.2	-14.3	-3.1
2位	2位	2位	2位	簿記	10.0	16.2	20.5	15.8	-6.2	-5.8
3位	5位	3位	5位	ファイナンシャルプランナー	8.1	7.7	9.1	7.5	0.4	0.6
4位	4位	4位	3位	フィットネスクラブ	7.9	10.4	8.1	9.1	-2.5	-1.2
5位	3位	5位	3位	ワード・エクセル	7.1	11.6	7.3	9.1	-4.4	-1.9
6位	6位	6位	9位	宅地建物取引主任者 <small>（現宅地建物取引士）</small>	5.8	6.8	6.9	4.4	-1.0	1.4
7位	30位	12位	14位	医療（看護・医療事務など）	4.8	1.7	4.6	3.1	3.1	1.7
7位	12位	13位	14位	ピアノ	4.8	3.7	4.4	3.1	1.2	1.7
9位	7位	9位	7位	SE・プログラム	4.4	5.2	5.6	5.2	-0.8	-0.8
10位	11位	15位	12位	テニス	4.2	4.1	3.7	3.3	0.2	1.0
11位	8位	15位	10位	ゴルフ	3.9	5.0	3.7	3.5	-1.2	0.4
12位	15位	24位	30位	WEBクリエイティブ	3.7	3.5	2.5	1.7	0.2	1.9
12位	10位	6位	8位	行政書士	3.7	4.4	6.9	5.0	-0.8	-1.4
14位	8位	17位	20位	ギター	3.5	5.0	3.5	2.3	-1.5	1.2
15位	12位	14位	23位	家庭料理	3.3	3.7	3.9	2.1	-0.4	1.2
16位	25位	28位	20位	中小企業診断士	2.7	1.9	2.1	2.3	0.8	0.4
16位	20位	8位	6位	社会保険労務士	2.7	2.5	5.8	5.6	0.2	-2.9
16位	25位	48位	38位	お菓子	2.7	1.9	1.2	1.0	0.8	1.7
19位	12位	10位	10位	中国語	2.5	3.7	5.0	3.5	-1.2	-1.0
19位	34位	57位	48位	日本料理・懐石料理	2.5	1.4	1.0	0.6	1.2	1.9
19位	34位	26位	31位	ヨガ・ピラティス	2.5	1.4	2.3	1.5	1.2	1.0
22位	23位	26位	23位	ヴォーカル・カラオケ	2.3	2.1	2.3	2.1	0.2	0.2
23位	17位	28位	31位	フランス語	2.1	2.9	2.1	1.5	-0.8	0.6
23位	45位	42位	38位	ドラム	2.1	1.0	1.4	1.0	1.2	1.2
23位	17位	20位	23位	ペン字	2.1	2.9	3.1	2.1	-0.8	0.0
23位	31位	48位	60位	ウォーキング	2.1	1.5	1.2	0.4	0.6	1.7
27位	20位	10位	12位	税理士	1.9	2.5	5.0	3.3	-0.6	-1.4
27位	31位	31位	38位	パン	1.9	1.5	1.7	1.0	0.4	1.0
27位	16位	37位	44位	書道	1.9	3.1	1.5	0.8	-1.2	1.2
27位	34位	30位	29位	ダイビング	1.9	1.4	1.9	1.9	0.6	0.0
27位※				空手	1.9					
27位	68位	42位	60位	ストリートダンス	1.9	0.4	1.4	0.4	1.5	1.5

※定期的に行う習い事や学習、1回完結レッスン、短期集中講座、通信教育を含む ※「その他」の回答を除いて掲載

※「空手」は2015年度より選択肢に加わったため、2014年度までは順位なし

※オレンジのアミガケは順位・回答率がともに有意に上昇しているもの、ブルーのアミガケは下降しているもの（12年-15年 N=518）

男性の学び事・習い事の実施目的は「**仕事のため**」が1位、
回答率45%と半数近くが挙げた。

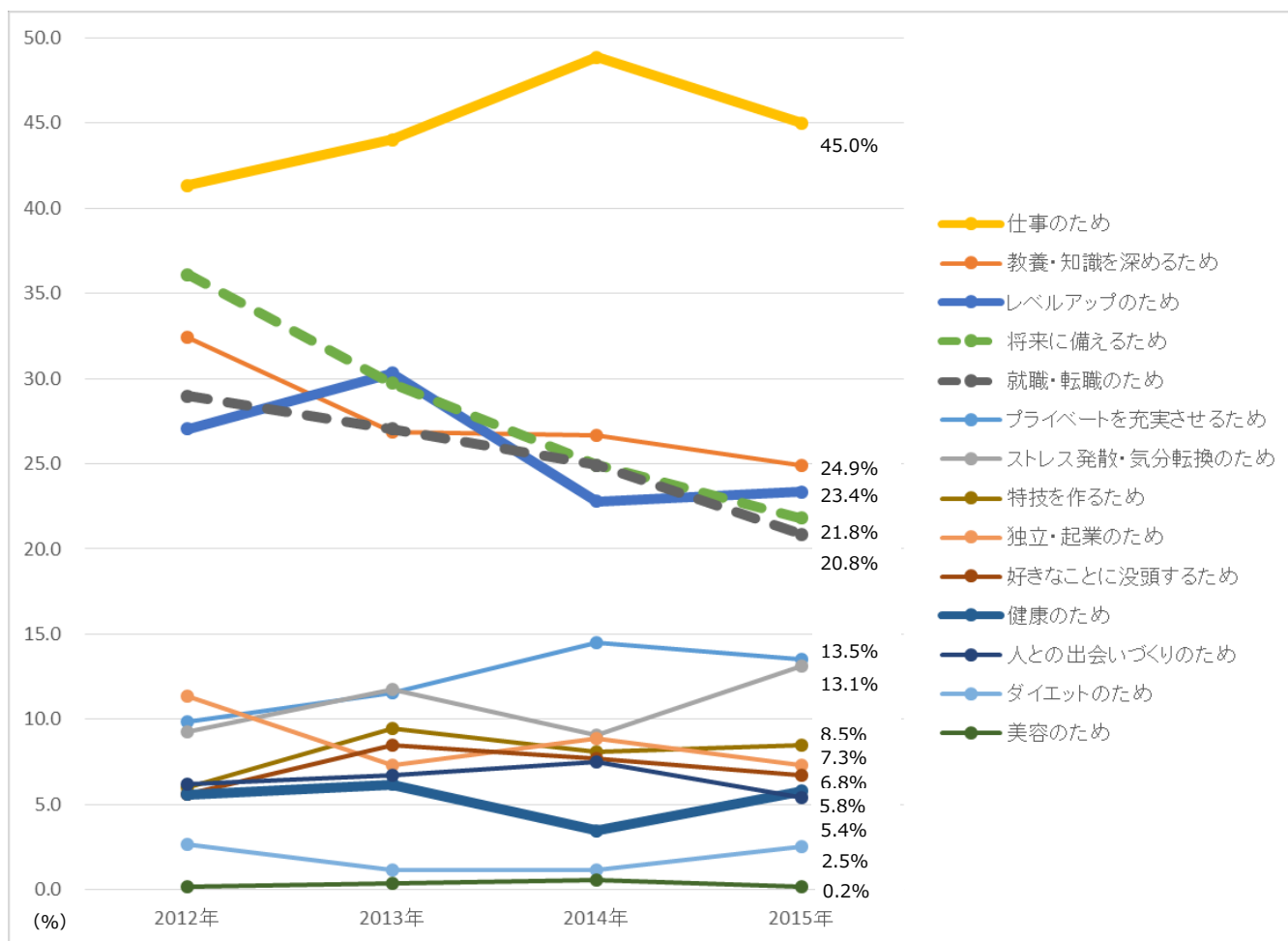
一方、2014年度より回答率を伸ばしているのは
「**ストレス発散・気分転換**」「**健康のため**」。

この1年間で実施した学び事・習い事について、男性にも女性と同じ選択肢でその実施目的を聞いた。
1位は「仕事のため」と大きく異なるものの、前年との推移を見てみると「**将来に備えるため**」「**就職・転職のため**」「**独立・起業のため**」といった将来の準備に関する項目が回答率を落とす傾向にあることは女性と同様。回答率を大きく伸ばしたのは「**ストレス発散・気分転換のため**」「**健康のため**」。

男性のストレス発散・健康維持に対する関心の高まりを背景に、健康や美容の分野では男性向けの商品・サービスが増加・多様化しており、2015年にはそれが具体的な学び事・習い事の実施につながったと考えられる。

【学び事・習い事の実施目的（複数回答3つまで）】

(13年-15年 N=518)



今後やってみたい学び事・習い事では、男性も女性同様1位は「英語」。
「宅地建物取引士」「税理士」が順位を上げた。

「今後やってみたい習い事・学び事」では、女性の結果と同様に、また例年の結果と変わらず、48.8%とほぼ半数近くが「英語」を挙げている。2位の「簿記」もこれまでと同様だ。

一方、「ファイナンシャルプランナー」「フィットネスクラブ」「WEBクリエイティブ」「社会保険労務士」「ゴルフ」といったこれまで人気を集めていた学び事が順位を下げる一方で、不動産価格の上昇や相続税で注目される「宅地建物取引士」や「税理士」、また「フランス語」などが順位を上げた。業務での必要度の高まりが反映されたものと思われ、2016年の実施率アップが予想される。

■やってみたい学び事・習い事 ベスト30（複数回答）

順位				今後やってみたい学び事・習い事 20-34歳男性	回答率 (%)				ポイント差	
15年	14年	13年	12年		15年	14年	13年	12年	15-14年	15-12年
1位	1位	1位	1位	英語	48.8	50.2	47.9	47.9	-1.4	1.0
2位	2位	2位	2位	簿記	10.2	12.9	14.7	16.8	-2.7	-6.6
2位	5位	6位	12位	宅地建物取引士	10.2	9.7	8.3	9.5	0.6	0.8
4位	4位	5位	4位	ワード・エクセル	9.8	10.0	9.1	12.7	-0.2	-2.9
5位	3位	3位	3位	ファイナンシャルプランナー	9.3	10.8	10.2	13.7	-1.5	-4.4
6位	8位	4位	9位	家庭料理	7.7	7.7	9.7	10.0	0.0	-2.3
7位	18位	9位	5位	税理士	7.3	5.8	7.7	11.8	1.5	-4.4
8位	7位	8位	8位	フィットネスクラブ	6.6	8.1	7.9	10.4	-1.5	-3.9
9位	10位	17位	10位	中国語	6.4	6.9	6.4	9.8	-0.6	-3.5
9位	10位	9位	16位	ギター	6.4	6.9	7.7	8.1	-0.6	-1.7
11位	15位	12位	7位	行政書士	6.0	6.0	7.3	10.6	0.0	-4.6
12位	20位	38位	26位	フランス語	5.8	4.4	3.7	5.2	1.4	0.6
12位	15位	6位	12位	SE・プログラマ	5.8	6.0	8.3	9.5	-0.2	-3.7
12位	12位	13位	14位	中小企業診断士	5.8	6.6	6.9	9.1	-0.8	-3.3
12位	13位	13位	18位	ピアノ	5.8	6.2	6.9	7.5	-0.4	-1.7
16位	9位	17位	11位	WEBクリエイティブ	5.6	7.1	6.4	9.7	-1.5	-4.1
17位	15位	23位	21位	テニス	5.4	6.0	4.8	6.0	-0.6	-0.6
18位	13位	15位	6位	社会保険労務士	5.2	6.2	6.8	11.0	-1.0	-5.8
18位	26位	37位	26位	心理・カウンセリング	5.2	3.9	3.9	5.2	1.4	0.0
20位	19位	19位	19位	司法書士	5.0	4.8	5.8	7.1	0.2	-2.1
21位	22位	43位	44位	ビジネススクール・MBA	4.4	4.2	3.1	3.5	0.2	1.0
21位	6位	15位	15位	ゴルフ	4.4	8.7	6.8	8.3	-4.2	-3.9
23位	31位	55位	33位	イタリア語	4.2	3.1	2.1	4.6	1.2	-0.4
23位	38位	42位	26位	パン	4.2	2.3	3.3	5.2	1.9	-1.0
25位	20位	35位	31位	スペイン語	3.9	4.4	4.1	4.8	-0.6	-1.0
25位	22位	11位	16位	写真・カメラ	3.9	4.2	7.5	8.1	-0.4	-4.2
25位	42位	23位	23位	ダイビング	3.9	2.1	4.8	5.8	1.7	-1.9
28位	51位	35位	33位	医療（看護・医療事務など）	3.7	1.5	4.1	4.6	2.1	-1.0
28位	38位	20位	24位	ヴォーカル・カラオケ	3.7	2.3	5.6	5.6	1.4	-1.9
28位	29位	21位	21位	ペン字	3.7	3.5	5.0	6.0	0.2	-2.3

※定期的に行う習い事や学習、1回完結レッスン、短期集中講座、通信教育を含む。 ※「その他」の回答を除いて掲載
※オレンジのاميガケは順位・回答率がともに有意に上昇しているもの、ブルーのاميガケは下降しているもの
(12年-15年 N=518)

■ スクールや講座選びでの重視項目

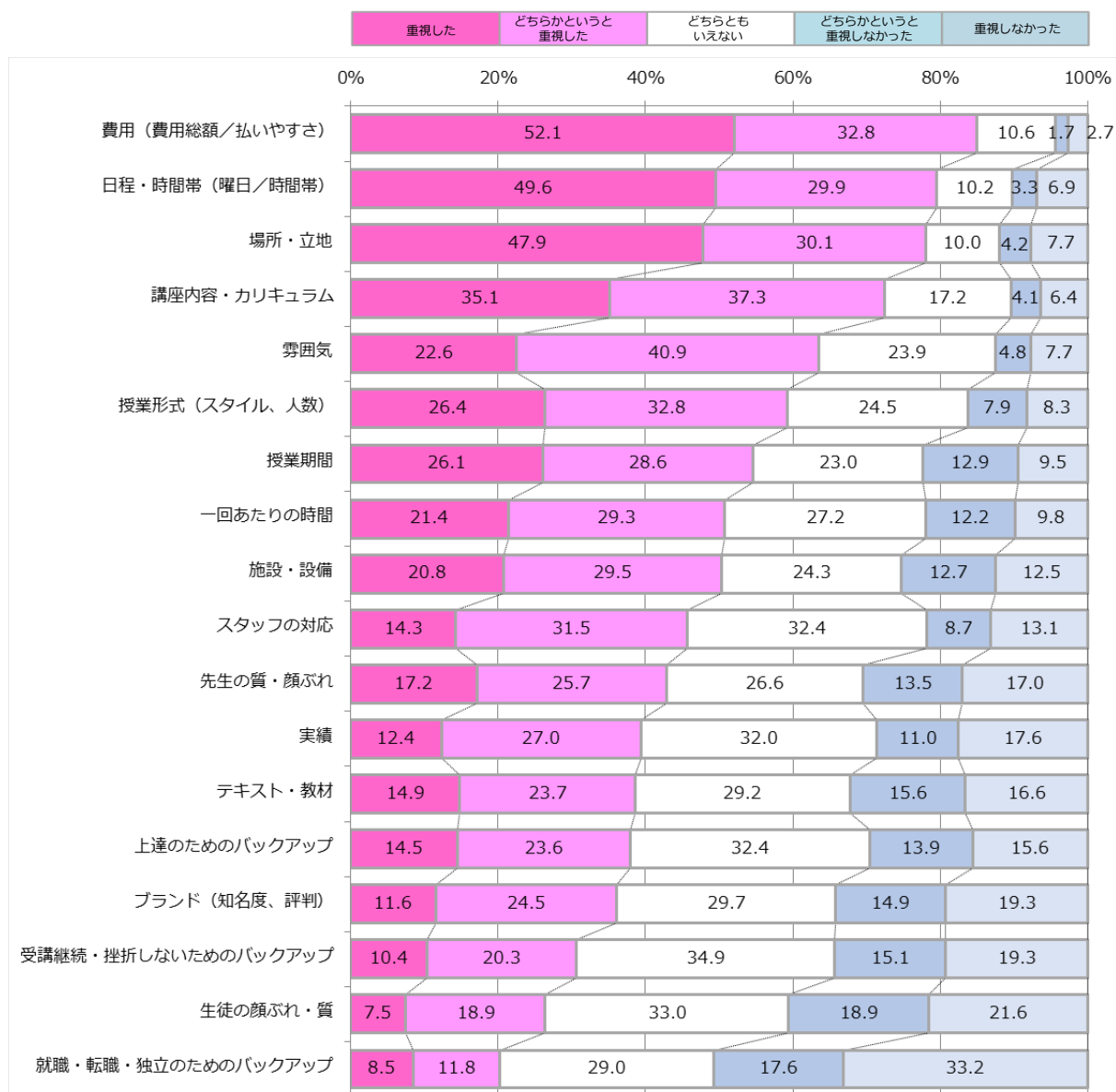
「費用」「日程・時間帯」「場所・立地」だけでなく、「講座内容・カリキュラム」「雰囲気」など数字上では比較できない項目も重視されている。

スクールや講座を選ぶ際に何を重視しているかを調べるため、前年に続いて5段階で重視度を調査した。「重視した」「どちらかという重視した」と答えた比率が最も高かったのは「費用」、次いで「日程・時間帯」「場所・立地」。それに続いて、「講座内容・カリキュラム」や「雰囲気」「授業形式」といった、数字上で比較できないスクールのソフトウェアにあたる項目も重視されている。

【スクールや講座選びで重視した項目】

この1年間にやった学び事・習い事のうち、「最もやってよかった学び事・習い事」を1つ選んでもらいその際のスクール・講座選びにおいて、下記の各項目について重視したかどうかを5段階で聞いた

(N=518)



■ 学び事・習い事費用の支払い方法と金額

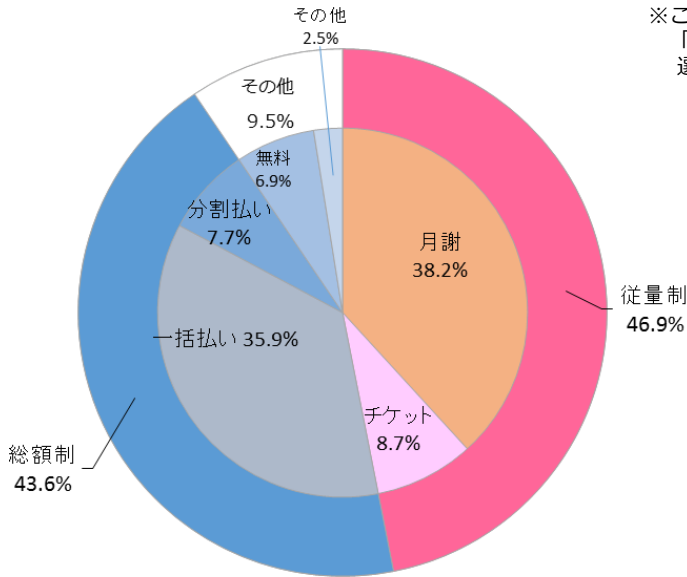
支払方法は多様化。月謝のボリュームゾーンは前年同様5,000円～1万円未満。

学び事・習い事費用の支払い方法について聞いたところ、前年増加していた総額制の「一括払い」が39.4%→35.9%と減少し、一方で従量制の「月謝」が33.4%→38.2%と増加した。月謝金額は「5,000円～1万円未満」（51.0%）が、総額制では「3万円以上」（一括払い：60.2%、分割払い：77.5%）がボリュームゾーンとなっている。

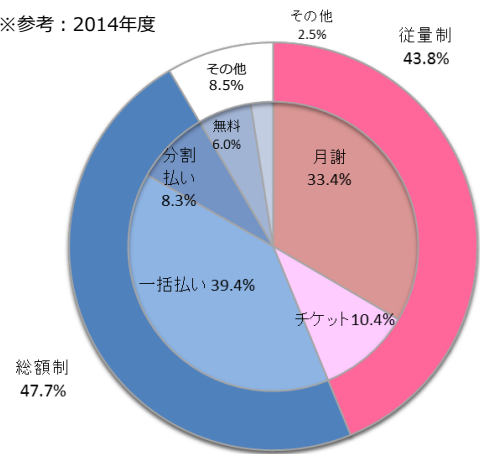
■ 学び事・習い事の支払い方法

(N=518)

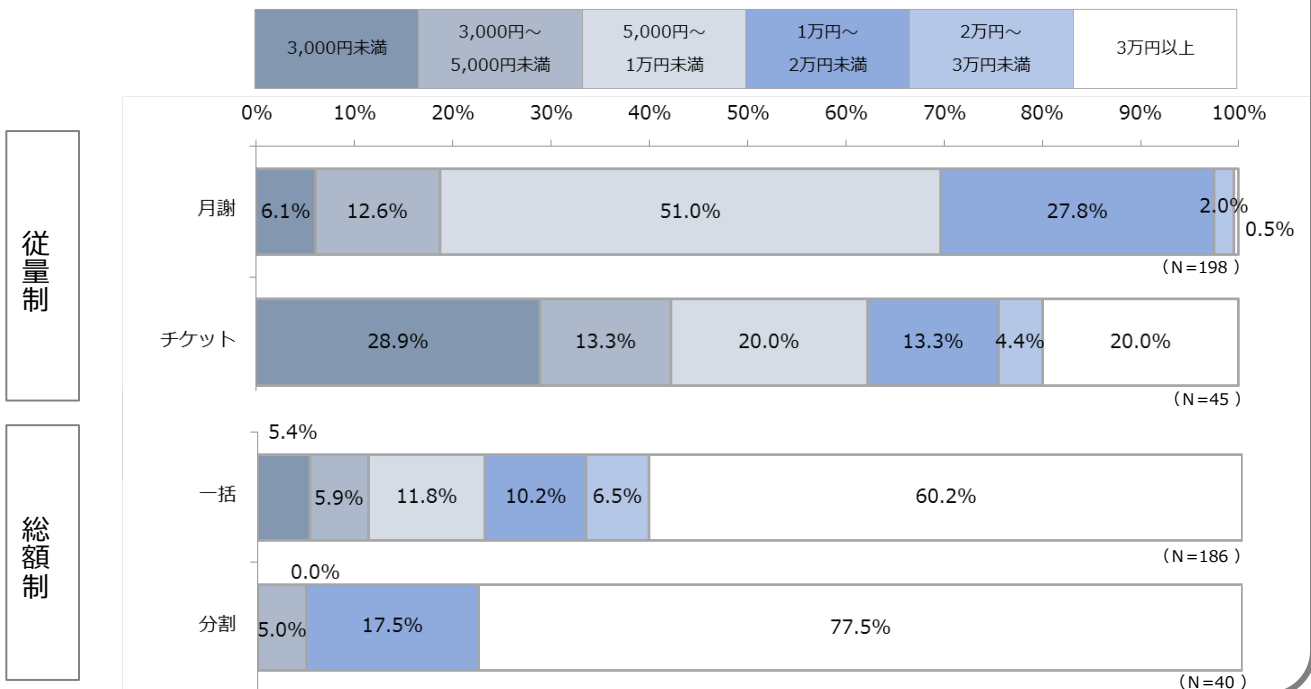
※この1年間にやった学び事・習い事のうち、「最もやってよかった学び事・習い事」を1つ選んでもらい、その支払い方法について聞いた。



※参考：2014年度



■ 学び事・習い事にかけた金額

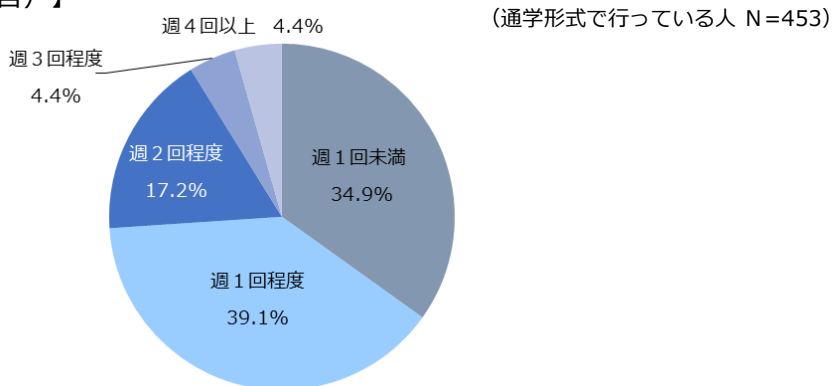


■ 学び事・習い事を行う日時

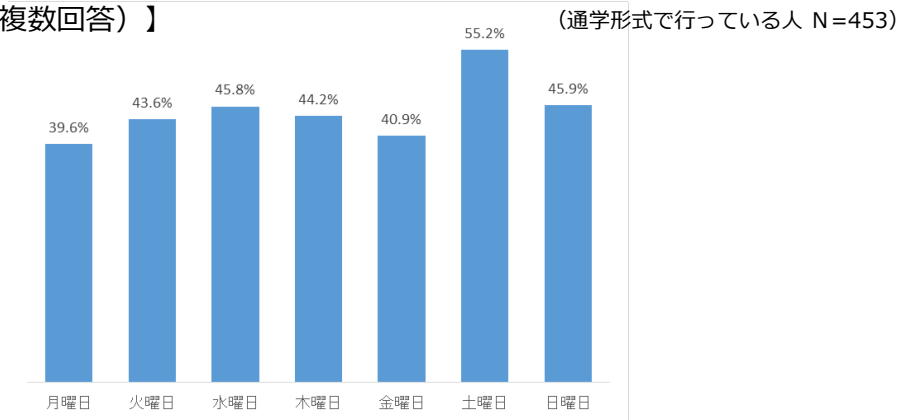
頻度は、「週1回程度」と「週1回未満」とで7割以上を占める。
 通う曜日は、「土曜」が最も多く、平日では「水曜」がやや多い。

この1年間にやった学び事・習い事について、通学形式で行っている人に通う頻度と時間帯を聞いた。頻度は「週1回程度」が39.1%で最も多く、続く「週1回未満」が34.9%、合わせて約3/4を占めた。曜日については、前年に比べ週末の比率が上昇（土曜：50.8%→55.2%、日曜：41.7%→45.9%）。平日では、週半ばの水曜が他の曜日に比べわずかながら比率が高くなっている。時間帯では、平日では18~21時が最も高く、土日では逆に夜間よりも昼間や午前の時間帯が高い。

【学び事・習い事の頻度（単一回答）】



【学び事・習い事の曜日（複数回答）】



【学び事・習い事の時間帯（複数回答）】

この1年間で実施した学び事・習い事について、実施した曜日・時間帯で当てはまるものを全て回答してもらった。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
9:00前	3.5	2.7	2.7	3.1	3.1	4.6	5.0
9:00~12:00	5.6	6.6	7.3	6.0	5.8	19.9	18.5
12:00~13:00	3.9	4.4	5.0	5.0	4.8	15.3	14.1
13:00~18:00	6.8	6.6	7.3	8.1	5.4	22.8	19.1
18:00~21:00	21.4	23.6	27.6	26.1	23.2	17.2	12.2
21:00以降	12.2	11.6	11.4	11.6	11.6	9.1	7.5

(通学形式で行っている人 N=453) (%)